

ヘルシーな 健康応援ナビ

NAVI



健康課
市役所内
☎23-3515 FAX23-3810
あつみライフランド
☎33-0386 FAX33-0319

子宮頸がんを予防しましょう

子宮頸がんは、毎年約1万1千人がかかり、約2800人も女性が亡くなる病気です。特に最近では、20〜30代の若い年齢層で増加傾向があり、注目されています。

❖ウイルス感染で起こる子宮頸がん
子宮頸がんは、子宮の頸部という出口に近い部分にできるがんで、そのほとんどが、HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が原因と考えられています。このウイルスは、性交渉の経験のある女性であれば、5〜80%が一度は感染するとされている一般的なウイルスです。感染してもほとんどの人は自然に消えますが、一部の人ががんになってしまふことがあります。現在、感染した後にどのような人ががんになる



のかわかっているため、感染を防ぐことが、がんにならないための最も有効な手段です。

❖予防のためにできること
子宮頸がんの予防に対して私たちができることは、「検診」と「予防ワクチン接種」の2つです。

❖子宮頸がん検診
20歳以上の女性は、2年に1回は子宮頸がん検診を定期的に受けましょう。20〜79歳の対象となる方には無料クーポン券が送られます。毎年6月〜翌年1月末までの間、無料で受診できます。

❖子宮頸がん予防ワクチン接種
中学1年生〜高校1年生相当の女子を対象に、子宮頸がんの原因となるHPVの感染を防ぐワクチン接種を定期接種にて実施します。対象者は公費で接種を受けることができます。HPVの中には子宮頸がんを起こしやすい種類のものがあります。予防ワクチンは、このうち一部の感染を防ぐ

ことができ、子宮頸がんの原因となるウイルスの5〜70%を防ぐことができます。イギリス、オーストラリアなどでは約8割の女子がワクチン接種を受けています。

❖積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方へ

子宮頸がん予防ワクチン接種は、平成25年4月に定期接種の対象になりましたが、接種後の副反応が報告され、2カ月後に積極的な接種勧奨が中止されました。

この期間に接種の機会を逃した、平成9〜17年度生まれの女性がキャッチアップ接種（定期接種と同様に公費により接種）の対象となりました。キャッチアップの期間は、今年度から令和6年度までの3年間です。標準的な接種回数は6カ月間で3回です。接種を1回、また2回しており、そのまま中断していた方は、接種間隔が延びても有効性は落ちないため、残りの回数を接種すれば大丈夫です。

子宮頸がんワクチンの定期接種とキャッチアップ接種の対象となる方には、5月以降、順次予約とご案内を個別通知します。接種の際は、本人および保護者が、ワクチンの有効性や副反応を十分にご理解いただいた上で接種を受けてください。

● 休日当直医

※当直医は変更になる場合がありますので、市役所へご確認の上、受診してください。市役所 ☎22-1111 (代表)
また、各医療機関へ電話で受診方法を確認した後、受診してください

月 日	当直医	電話番号	月 日	当直医	電話番号
4月10日(日)	おかだクリニック	☎37-0001	5月1日(日)	ふれあいばし診療所	☎29-2500
	田原南こころのクリニック	☎27-7100		清栄歯科クリニック	☎33-0657
	かんべ整形リハビリクリニック	☎24-2252	5月3日(火・祝)	田原市赤羽根診療所	☎45-3505
	としま歯科	☎27-7707		伊藤歯科医院	☎22-1104
4月17日(日)	富永医院	☎23-1316	5月4日(水・祝)	河合医院	☎22-6133
	藤井歯科医院	☎45-2123		なかた歯科	☎23-1162
4月24日(日)	川瀬医院	☎35-1511	5月5日(木・祝)	國見医院	☎22-0756
	仲谷歯科	☎23-2327		青木歯科クリニック	☎33-1139
4月29日(金・祝)	永井医院	☎22-0227	5月8日(日)	あつみメディカルクリニック	☎24-2322
	まち眼科	☎22-2710		金田歯科医院	☎24-1800
	おおかわ歯科	☎22-4182			

診療時間 内科 ☎9:00~17:00 / 歯科 ☎9:00~12:00 診療時間以外は 渥美病院 ☎22-2131 にお問い合わせの上、受診してください